

記載例 2（退職等）一括徴収…給与支払者が未徴収税額を給与または退職手当等からまとめて徴収する場合

◎異動のあった月の翌月の**10日**までに提出してください。

市提出用		令和 7 年度課税用		給与支払報告 特 別 徴 収 に係る給与所得者異動届出書		特別徴収義務者 指 定 番 号 600109		宛 名 番 号 003	
宛先 安城市長		〒 446-8501 所在地又は住所 〇〇市×町18番		連 絡 先 部 署 経理課 給与係		担 当 者 鈴木 花子		電 話 0566-76-1111	
令和 8 年 1 月 6 日提出		名称又は氏名 (株) 西三河		法人番号又は個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4		電 話 0566-76-1111			
給与所得者（異動者）				徴収済税額		未徴収税額		異動年月日	
フリガナ ミカワ ジロウ				特別徴収税額 (年税額)		令和 7 年 12 月 20 日		異動事由 ① 退職 2 転勤 3 休職 4 長期欠勤 5 死亡 6 税額が給与額より大きい 7 給与の支払が不定期 8 会社解散	
氏 名 三河 二郎				6 月分から 12 月分まで		1 月分から 5 月分まで		退職した年の 1 月 1 日から退職時までの給与支払額	
生年月日 S63.3.10 旧姓				給与と引きの 済月を記入				控除社会 保険料額	
受給者番号 001-0523				(ア)		(イ)		(ウ)=(ア)-(イ)	
個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3				120,000 円		70,000 円		50,000 円	
異動後の住所 (現住所) 刈谷市桜町 1 丁目 1 5 0 番地									
電 話 090 - 1234 - 5678									

未徴収税額(ウ)の徴収方法を A B C から選択し該当記号を○印で囲み、必要事項を記入してください。

A 転勤・特別徴収継続		B 一括徴収		C 普通徴収	
新特別徴収義務者が給与から徴収する場合		退職時の特別徴収義務者が給与から徴収する場合		個人で納付する場合	
所在地 〒		一括徴収した税額は 1 月分とあわせて納入します。		一括徴収しない場合は、次のいずれかを○印で囲んで	
フリガナ		(2 月 10 日納期分)		使用する納入書等の月分を記入	
名称又は氏名		一括徴収の理由 ① 異動が12月31日以前で、申出があったため (12 月 20 日 申出)		2 5月31日までに支払うべき給与又は退職手当の額が未徴収税額以下のため	
法人番号		② 異動が1月1日以降で、特別徴収継続の希望がないため		3 死亡による退職のため	
連絡先 部 署 電 話		一括徴収税額 (ウ)の金額		一括徴収の理由が「1」の場合は、異動者の確認印を押印	
月割額 円を 月分から納入します (月 日納期分)		●1月1日から4月30日までに退職等される方については、一括徴収が義務づけられています。			
新特別徴収義務者指定番号					
新受給者番号					
特別徴収税額の納入方法 (該当する納入方法にしろってください)		印刷後 該当項目を○印で囲む			
納入書使用					
納入書不使用 (金融機関の納入サービス利用)					